



大量生産、大量消費がわが国の産業を発展させ、現在の豊かな社会を築きましたが、その半面環境汚染や自然破壊も進みました。より豊かな地球環境を後世に残すため、企業は積極的に環境問題に取り組むことが不可欠です。

私たちニッパツは、自動車、情報通信、産業・生活など多くの分野に携わる企業として「地球環境保全」を重要な経営課題のひとつととらえ、1992年に「地球環境対策委員会」を設け、1993年に「環境ボランタリープラン」を制定して以来、全社一丸となって生産活動における環境保全に取り組むとともに、環境に配慮した製品開発、技術開発を進めています。

環境保全活動を持続的に発展させるため、環境マネジメントシステム「ISO14001」の導入に1997年より着手し、いま認証取得した全工場では、日常活動の中に環境保全を定着させています。

また循環型社会に対応するため、2000年度より開始したゼロエミッション活動も2002年度に横浜事業所で目標を達成し、得られたノウハウを基に、全工場達成に向け積極的に推進していきます。

ニッパツは長期ビジョン「NEXTステージ2010」に定める新しい企業文化「地球市民としての調和と共生」を求めて、継続的に環境保全活動に取り組んでまいります。

この環境報告書をお読みいただき、今後の活動に向けて皆様の率直なご意見とご指導をいただければ幸いに存じます。

2003年9月



取締役社長

佐々木 謙二



取締役副社長 地球環境対策委員長

河村 公二